

赤ナシ新品種「新甘泉」「秋甘泉」を 組み合わせた省力栽培技術

新甘泉



2008年登録

鳥取県育成品種

筑水 × おさ二十世紀

- 収穫時期 8月下旬
- 果重 400g
- 糖度 14度

赤ナシでありながら
「二十世紀」の食感！

秋甘泉

(自家和合性品種) 2009年登録



鳥取県育成品種

おさ二十世紀 × 豊水

- 収穫時期 9月中旬
- 果重 400g
- 糖度 14度

果肉が軟らかく
甘みが強い！

【問題点】

「新甘泉」は、人工
受粉作業が必要



◎人工受粉の要ら
ない品種「秋甘泉」
と一緒に植えると
「新甘泉」も人工受
粉しなくてもいい？

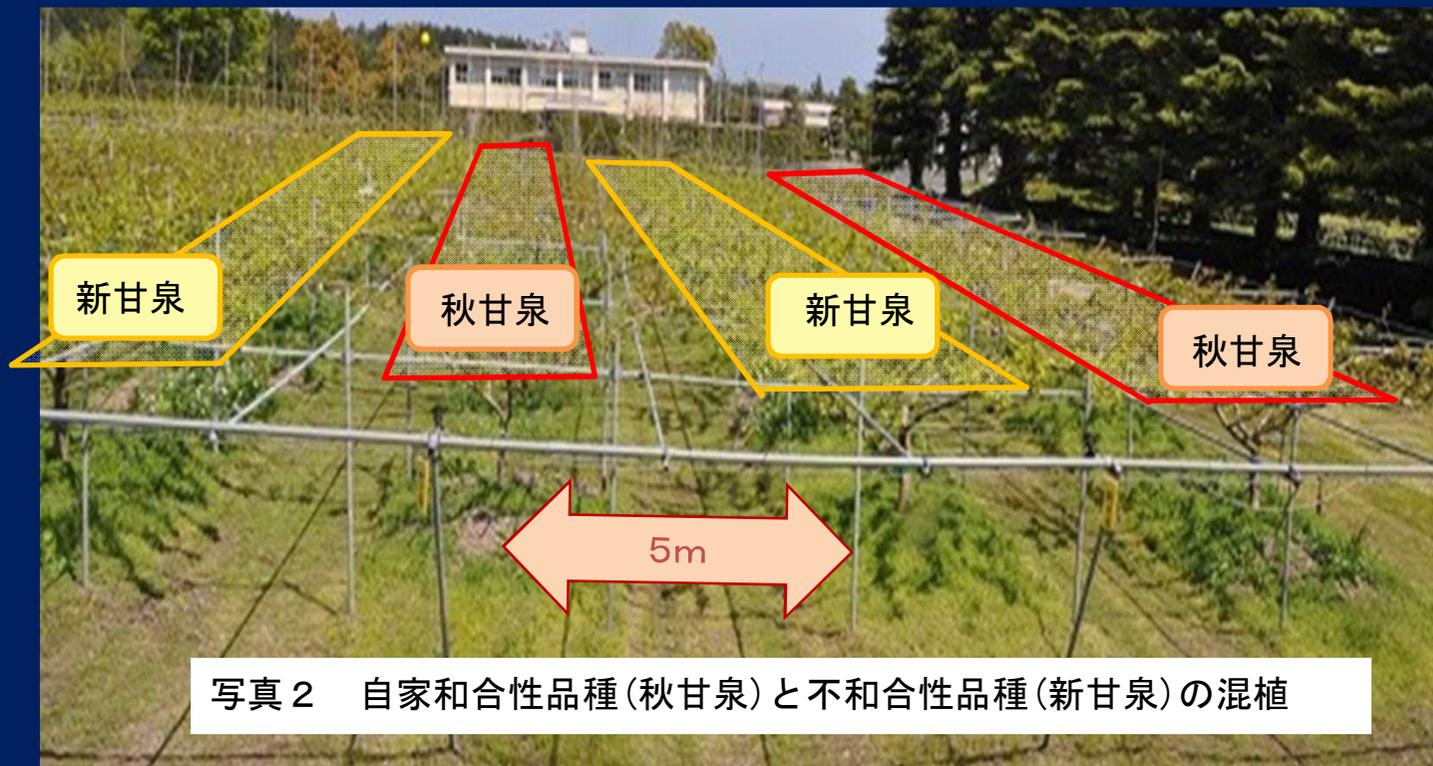
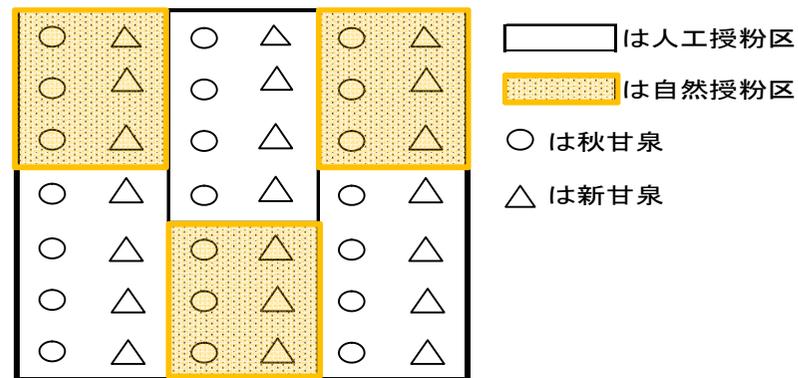
果樹研究室 杉嶋 至

1. 混植による受粉作業の省力化

【調査】

《処理区の設定》

- ・人工受粉区と自然受粉区



《開花状況》

秋甘泉

新甘泉

‘新甘泉’と‘秋甘泉’の
開花時期はほぼ同じである

秋甘泉

調査年	2009	2010	2011	2012	2013
秋甘泉	4/11	4/12	4/20	4/20	4/10
新甘泉	4/13	4/12	4/21	4/21	4/12

《年次別の結実率》



【結果】

「新甘泉」でも、
自然受粉で
結実数確保！

《果実調査》

第2表 新甘泉に対する人工受粉の有無が果実品質に及ぼす影響

調査年	2010		2011		2012		2013	
処理	人工受粉	自然受粉	人工受粉	自然受粉	人工受粉	自然受粉	人工受粉	自然受粉
果重(g)	433	387	523	509	490	511	472	415
変形果率(%)	24	36	13	24	10	16	10	18

注) 2010年は開花期天候不順

2. ‘ジョイント仕立て’との組み合わせにより更に省力化

◎「ジョイント仕立て」とは？

複数樹の主枝部を連続的に接ぎ木で連結し、直線状の集合樹として仕立てる「果樹の新しい仕立て法」(神奈川県特許)

3本主枝仕立て(慣行)



放射状に広げた枝をたどりながら作業を行う

ジョイント仕立て



側枝が一直線に並ぶので、作業動線が単純で分かりやすい

《ジョイント仕立て》

- ・ **メリット**：栽培管理の省力・簡易化
- ・ **せん定作業時間**：大幅削減

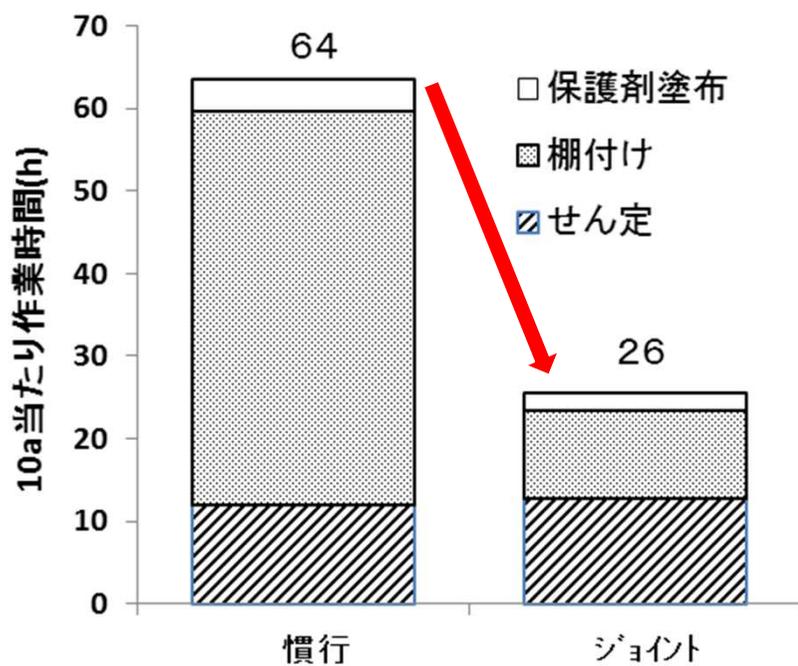


図 新甘泉の仕立て方法が整枝・せん定時間に及ぼす影響

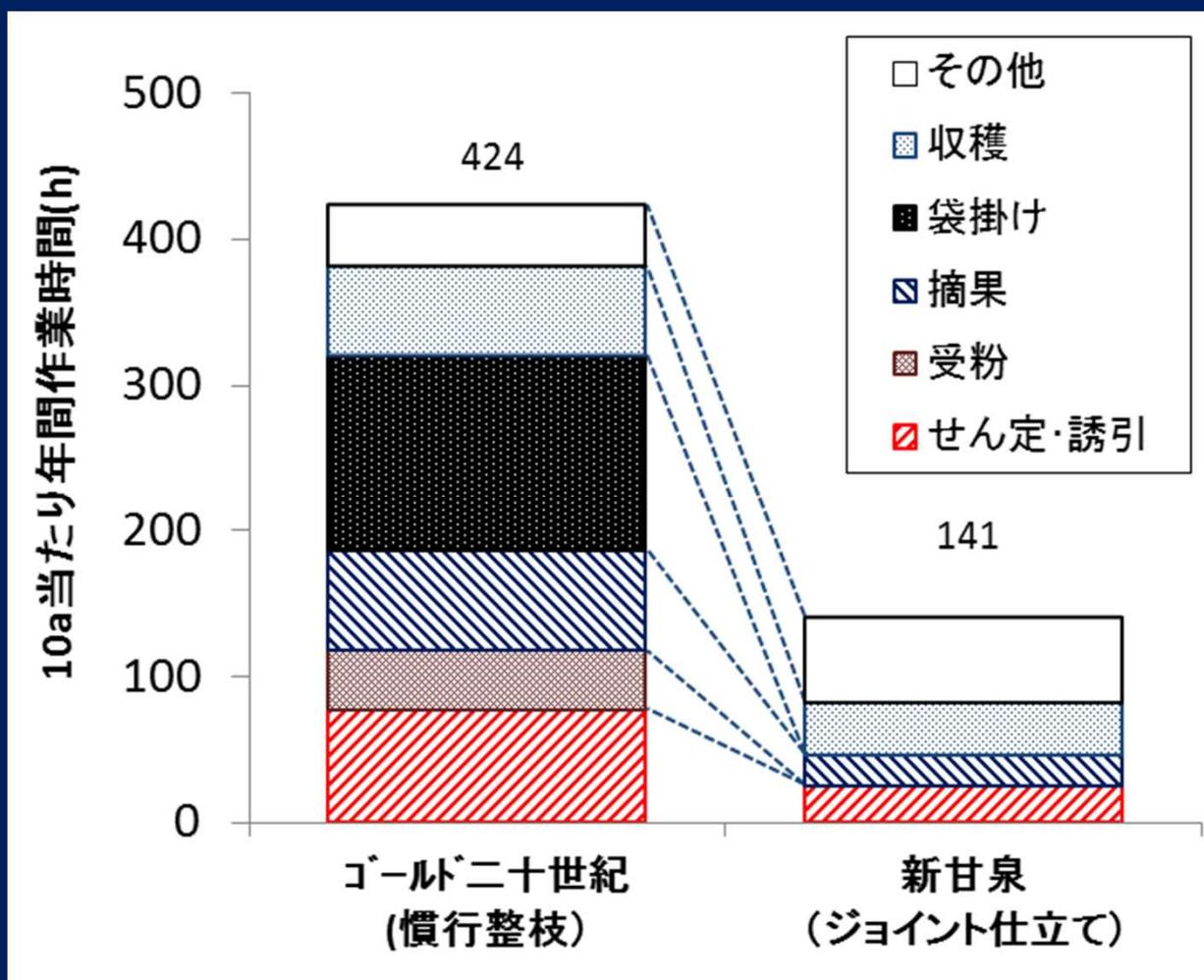


年間労働時間

ゴールド二十世紀
(慣行整枝)と比較

1/3(削減)

作業内容	削減方法
袋掛け	無袋栽培(網掛け、防蛾灯)
受粉	自家和合性の導入、混植
せん定	ジョイント仕立て



まとめ

◎「新甘泉」と「秋甘泉」の混植

「新甘泉」も人工受粉しなくても良い

◎混植+ジョイント仕立て(省力化)

年間労働時間1/3に削減(ゴールド`二十世紀と比較)

現在、実証試験中!

◎県内での普及状況

《植栽面積》(H26)

新甘泉 76.4ha

秋甘泉 24.2ha

《ジョイント仕立て》

	H26	H27
--	-----	-----

戸数	8戸	36戸
----	----	-----

面積	81a	403a
----	-----	------

《混植+ジョイント仕立て》

5園、約80aで導入

佐治,河原,青谷,東郷,琴浦

